

広島 防災 建設

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号

建設業労働災害防止協会広島県支部

TEL (082) 228-8250

印刷所 広島市西区中広町3丁目11番8号

有限会社 潮流社

TEL (082) 232-5616

定価 44円 送料 63円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「防災広島」の購読料が含まれています。 9月号

令和5年度

全国労働衛生週間

準備期間／令和5年9月1日～9月30日

本週間／令和5年10月1日～10月7日

スローガン 「目指そうよ二刀流 こころとからだの健康職場」

全国労働衛生週間は、昭和25年の第1回実施以来、今年で74回を迎えます。この間、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保に留まらず、快適な職場環境の形成を通じて、われわれ建設産業をはじめ各産業の魅力化にも大きな役割を果たしてきました。

建設業に従事する労働者の健康をめぐる状況については、厚生労働省から公表された令和4年度の「業務上疾病発生状況」によると711人で、前年比94人増となりました。

脳・心臓疾患に関する事案請求件数は93件（前年度比12件減）で支給決定件数は30件（前年度比13件増）、精神疾患に関する事案請求件数は158件（前年度比36件増）、支給決定件数は53件（前年度比16件増）と過去最高となりました。

また、石綿による肺癌・中脾腫の事案の支給決定件数は641件（前年度比74件増）となっており、全産業に占める割合は6割強で推移しています。

今後、石綿含有建材を用いて建設された建築物の解体工事の増加が見込まれる中、一定の建築物や工作物などの解体・改修前については、資格者による事前調査や石綿事前調査結果報告システムを用いた報告の義務化など、石綿によるばく露防止対策の強化が進められています。

このような状況の中、脳・心臓疾患、精神疾患の

事案等を防止するためには、働き方改革の推進と相まって、長時間労働による健康障害の防止対策、メンタルヘルス対策、そして、小規模事業場における健康確保対策を強化していく必要があります。

建設現場で働く方々の健康の保持・増進、安全で安心な職場環境の整備のために、メンタルヘルス対策の推進や健康障害防止対策の充実、高齢労働者の

加齢による身体機能の低下によるリスク等を考慮した措置など、すべての働く人の労働災害防止を図るためにも職場環境改善の取り組みをお願いします。

さらに、今夏の気候は、各地で記録的な高温による猛暑が続いており、「厳しい残暑」が予想され熱中症の発生が懸念されます。昨年同様の熱中症防止対策の徹底をお願いします。

これから迎える全国労働衛生週間において、労働者の健康保持・増進等の重要性について再認識する良い機会となりますので、令和5年度の全国労働衛生週間において取り組むべき事項をまとめた「実

施要領」を参考に、企業の実態に即した、「心身ともに健康で、誰もが安心して働ける快適な職場づくり」を目指し、効果的な労働衛生管理活動を実施され、職場の労働衛生水準の向上に努められますようお願い申し上げます。

本年も労使協力のもと全国労働衛生週間を展開し、事業所における労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生活動の一層の促進を図りましょう。



目次

- 令和5年度 全国労働衛生週間……………1
- 広島労働局長 着任のご挨拶……………2
- 職場における熱中症予防対策の徹底について……………3
- 安全衛生活動をお手伝いします! ……………4

- 「働き方改革推進支援助成金」のご案内……………5
- 建設事業者のための雇用管理研修のご案内……………6
- 労働災害発生状況……………7
- 令和5年度講習計画、令和5年度登録講習計画……………8



着任のご挨拶

広島労働局長 釜石 英雄

7月4日付けで広島労働局長に着任いたしました釜石です。前職は厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長で、都道府県労働局勤務は15年ぶりになりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

1. 行政への御協力への御礼

建設業労働災害防止協会広島県支部並びに会員の皆様には、日頃から労働行政の運営、とりわけ労働災害の防止と労働者の健康の保持増進施策の推進に格別の御理解と御協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

2. 広島県との関わりについて

本年7月13日、静岡市内の国道1号線静清バイパスで建造中の橋桁の落下により8名の方が死傷する痛ましい災害が発生しました。広島県民の皆様の中には、平成3年3月に発生した広島新交通システム橋桁落下事故を思い出された方もいらしたものと存じます。私事ではありますが、平成3年4月に本省安全課に異動し、広島新交通システム橋桁落下事故も契機の一つとなった建設現場の安全管理体制等の充実強化を柱とする労働安全衛生法令の改正業務に携わり、平成4年には改正法令の説明のため広島にまいりました。このことから広島県とは浅からぬ縁を感じているところです。

3. 広島県における令和5年度の労働行政運営について

本年度の広島労働局の行政運営のスローガンは「守ります みんなの暮らし あなたの職場」です。一人ひとりが安心して暮らすことができる社会を実現するため、総合労働行政機関として職員一丸となって施策を進めてまいります。

広島県内の建設従事者の求人は、求職者数を大幅に上回っており、慢性的な人手不足とともに、熟練労働者の不足による安全衛生を含む施工体制への影響も懸念されております。人手不足分野の人材確保等の課題に対処するため、業界においても雇用管理改善等に取り組んでおられると思いますが、労働局としても引き続き各種助成金による支援やマッチング等に取り組んでまいります。

また、建設業における時間外労働への上限規制の適用、いわゆる建設業の2024年問題については、円滑な法令適用に向けて助成金等の各種支援策とともに、説明会等を通じた丁寧な周知に努めてまいります。

さらに、建設業の労働災害防止対策につきましては、広島第14次労働災害防止推進計画に基づき、墜落・転落災害を防止するためのリスクアセスメントの普及を推進してまいります。これに加えて、事業者が安全衛生対策に取り組む必要性、意義等を積極的に周知啓発し、安全衛生対策に取り組む事業者が社会的に評価される環境づくりを進めてまいります。

4. 御支援、御協力をお願い

県内では、広島駅南口広場再整備等事業、広島市サッカースタジアム等整備事業等の大規模プロジェクトに係る工事が現在進行中であり、県民の皆様がそれらの完成を心待ちにされているなど業界に向けられる関心は高いものと存じます。建設業界で働く人の安全、安心を揺るぎないものとするためには、貴会並びに会員の皆様のお力添えが不可欠です。何卒、御理解の上、一層の御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御繁栄を祈念申し上げ、着任の挨拶といたします。

厚生労働省労働基準局 安全衛生部労働衛生課長より要請がありました
「職場における熱中症予防対策の徹底について」

令和5年8月8日

建設業労働災害防止協会会長 殿

職場における熱中症予防対策の徹底について

安全衛生行政の推進につきまして、日頃から格別の御配慮をいただき、厚く御礼申し上げます。

今般、職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）を取りまとめたところ、7月までの死傷者数計（死者・休業4日以上）が過去2番目の多さとなり、特に7月単月では最多となっております。

例年8月は死傷災害の発生件数が最多となっており、向こう1か月の季節予報では平均気温が平年より高い見込みと予想されており、対策に万全を期することが重要です。職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について（令和3年4月20日付け基発0420第3号）及びSTOP!熱中症 クールワークキャンペーン（令和5年3月3日付け基安発0303第1号）に基づいて、関係事業者へ熱中症予防対策の周知をお願い申し上げます。特に、暑さ指数(WBGT)を把握、活用して、必要に応じて作業の中断等を徹底することや、異常を認めたときは、躊躇なく救急隊を要請することなど、状況に応じた熱中症予防対応の実施について、一層の取組を進めていただけるよう、関係事業場への周知について特段の御理解と御協力をお願い申し上げます。

職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）

	1月～5月	6月	7月	7月末までの 累積数
令和5年度	22(0)	45(0)	148(11)	215(11)
令和4年度	18(1)	118(5)	116(8)	252(13)
令和3年度	9(1)	26(0)	55(2)	90(3)
令和2年度	14(1)	57(0)	22(2)	93(3)
令和元年度	28(0)	24(0)	20(7)	72(7)

※ 都道府県労働局が把握した、休業4日以上死傷者数（括弧内は死亡者数）

（参考）令和4年の職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）については、下記のホームページに掲載。

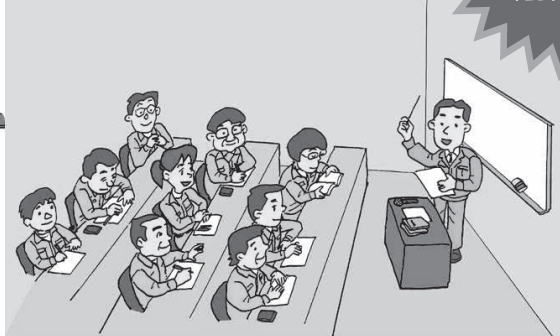
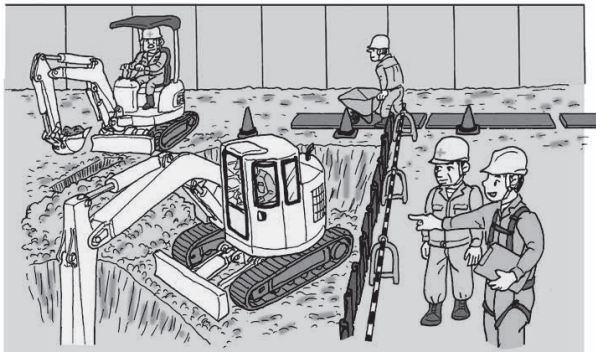
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33275.html

自然災害に関する復旧・復興、防災・減災などの工事に携わる建設事業者の皆様へ

現場パトロール、教育などの 安全衛生活動をお手伝いします!

自然災害からの復旧・復興工事安全衛生確保支援事業のご案内

無 料



1 対象となる事業者

自然災害に関する復旧・復興、防災・減災などの工事を施工される建設事業者の皆様

2 事業内容

種 類	対 象	内 容
現 場 指 導	自然災害関連工事の現場	現場パトロール（助言・指導等）
安全衛生教育	基礎的教育 (90分程度)	現場経験の浅い方、再教育が必要な方 ・建設現場の仕事と安全衛生 ・労働災害とその防止対策など ・ワンポイント安全衛生教育
	管理監督者向け教育 (120分程度)	現場の管理監督的な立場におられる方 ・統括安全衛生管理とは ・管理監督者の役割と職務など

※ご要望に応じて現場指導では、「ワンポイント安全衛生教育」なども行います。

3 実施方法など

- ①実施方法：訪問により実施します。安全衛生教育を希望する際、事業場、現場等に会場がない場合は、ご相談ください。
- ②教 材：当日、テキスト等を配布いたします。テキストの費用はかかりません。
- ③そ の 他：ご要望に応じて「事業実施証明書」を発行いたします。安全衛生情報の提供なども行います。

詳しくは下記支援センターにお問い合わせください。



事業案内WEBページ

4 受付期間

令和6年2月中旬まで（予定）

お問 合 せ 先

自然災害関連工事広島安全衛生支援センター

建設業労働災害防止協会 広島県支部

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀8-10 クロスタワー2階

TEL:082-228-8250 FAX:082-211-3499



令和5年度「働き方改革推進支援助成金」 適用猶予業種等対応コース（建設業）のご案内



令和6年4月1日から、建設業にも、時間外労働の上限規制が適用されます。
このコースは、生産性を向上させ、労働時間の削減や週休2日制の推進に向けた環境整備に取り組む中小企業事業主の皆さまを支援します。ぜひご活用ください。

課題別にみる助成金の活用事例

企業の課題

積算業務を効率化し、
労働時間を削減したい！

測量作業と重機操作を効率化し、
労働時間を削減したい！

助成金による取組

土木工事積算システムを導入

測量杭打ち機と
重機用センサーユニットを導入

改善の結果



過去の類似工事との比較が容易になり、より短時間で適正な積算値を算出できるようになった。



測量や杭打ち、重機の操作を1人で行えるようになり、1日当たりの作業時間が削減された。

生産性の向上を図ることで、働きやすい職場づくりが可能に!!

ご利用の流れ

「交付申請書」を、最寄りの
労働局雇用環境・均等部
(室) に提出
(締切：11月30日(木))

交付決定後、提出した計画に
沿って取組を実施
(事業実施は、令和6年1月
31日(水) まで)

労働局に支給申請

(申請期限は、事業実施予定期間が
終了した日から起算して30日後の日
または2月9日(金)のいずれか早い日
となります。)

(注意) 本助成金は国の予算額に制約されるため、11月30日以前に、予告なく受付を締め切る場合があります。

[厚生労働省広島労働局委託事業]

お問
い合
わせ先

広島働き方改革推進支援センター

〒730-0011 広島市中区基町11番13号 合人社広島紙屋町アネクス4F 株式会社東京リーガルマインド(LEC広島本校内) (紙屋町東電停から徒歩3分)



0120-610-494

9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)



FAX.082-500-6540



Email:hir-hatarakikata@lec.co.jp



URL:https://hatarakikatakaikaku.mhlw.go.jp/consultation/hiroshima/

令和5年度厚生労働省広島労働局委託事業 中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業
本事業は、厚生労働省広島労働局から株式会社東京リーガルマインドが受託して実施する事業です。



**是非、こちらまで
ご連絡ください!**



厚生労働省委託事業「令和5年度建設労働者雇用支援事業」

雇用管理責任者の方が必ず知っておくべき事項を分かりやすく解説！

建設事業者のための 雇用管理研修のご案内

**受講料
無料！**

建設業で選任義務のある「雇用管理責任者」のための研修です！



令和5年度 建設労働者雇用支援事業では、建設労働者の雇用の改善等に関する法律に基づき、労働者の募集、雇入れ、配置から退職に至るまでの雇用管理に必要な知識や最新の法改正と対応等の習得を目的とした研修を全国47都道府県にて無料で実施しています。

対象となる方 ☒ 雇用管理責任者、それに準ずる立場の方、雇用管理の知識を習得したい方、等

基礎講習

※昼食は各自でご用意ください。

※講義に集中しやすい対面講習、移動時間削減ができるオンライン講習、どちらでもお好きな方でご受講いただけます。

講習内容

- 雇用管理責任者の役割
- 建設業を取巻く雇用環境
 - 高齢化社会とその影響
 - 「建設雇用改善計画」の概要
 - 建設現場の技術革命
- 建設業が取り組むべき課題
 - 定着化の促進
 - 長時間労働の是正
 - 週休2日制への移行
 - 適正賃金水準の確保
 - 助成金制度の有効活用



※オンラインは、
Zoomでの受講となります。

対面講習 [定員：各15名] 9:30～17:00

大阪市 【日時】9/5（火）、9/27（水）、10/10（火）
10/25（水）、11/2（木）、11/21（火）
12/5（火）、2024/1/18（木）

【会場】大阪長堀貸会議室 6階 B 会議室

【住所】大阪府中央区南船場 1-11-9（長堀安田ビル内）

堺市 【日時】12/20（水）

【会場】（公財）堺市産業振興センター

本館 4 階セミナー室 1

【住所】堺市北区長曽根町 183 番地 5

オンライン講習 [定員：各25名] 9:30～17:00

日程につきましては、下記専用 Web サイトにてご確認ください。

コミュニケーションスキル等向上コース

建設労働者の高齢化・若年者離職率の高さによる人材不足の問題を改善するためにより働きやすい職場づくりが求められています。講義とグループワークを通じて若年者や部下への関わり方や、職場でのモチベーション維持・向上の手法について事例を基に学びます。

講習内容

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 建設業界の背景及び概要 編 | 2. 事例 編 |
| (1) 建設業への期待と構造的課題 | 事例検討①「部下からの相談（その1）」 |
| (2) 建設業に求められる働き方改革 | 事例検討②「部下からの相談（その2）」 |
| (3) 若年層の「働くことの意識」 | 事例検討③「辞めたい部下の相談」 |

対面講習のみ [定員：10名] 13:00～16:30

大阪市 【日時】9/14（木）、10/6（金）、10/16（月）、
11/10（金）、11/22（水）、12/6（水）

【会場】大阪長堀貸会議室 6階 B 会議室

【住所】大阪府中央区南船場 1-11-9

受講者の声



部下からの相談対応が間違っていたことに気づかされた。

職長、事務職、営業職といった様々な立場の参加者と意見交換することで、新たな学びを得た。

◆研修終了後、後日修了証を交付（PDF ファイル）します。※参加者名及び企業名は厚生労働省へ提出します。

*新型コロナウイルス感染対策として三密を避け、ゆとりある座席配置をしております。

詳細・お申込みは専用 Web サイトへ

専用Webサイト

雇用管理研修



<https://koyoukanri.chosakai.jp>

※キャンセルの際は事前にご連絡ください。

※体調不良等、急なご事情であれば当日でも結構です。

※詳細なカリキュラムは専用 Web サイトをご確認ください。

お問合せ先 (株)労働調査会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-4-5調査会ビル

☎ 03-3915-7221

point!

オンライン講習を受講される際のご注意

専用 Web サイト



- オンライン講習はZoomを使用します。事前にアプリケーションをダウンロードしてください。※専用Webサイト「オンライン講習のご注意」をご確認ください。
- 受講日の10日前までの受付となります。
- テキストは郵送、受講用URLはメールで送付します。
- 修了証はPDFにて発行・交付いたします。

受託企業 株式会社労働調査会

協力

広島県建設業協会連合会／（一社）広島県建設工業協会

建設業労働災害防止協会広島県支部／（公社）広島県労働基準協会

令和4年・令和5年 建設業における事故の型別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)

広島労働局 (令和5年7月末)

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさま れ・巻き 込まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	高温・低 温の物と の接触	有害物 質との 接触	火災	感電	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 4年	(2) 50	(1) 20												(1) 3			(4) 205
令和 5年	(1) 53			(1) 16	(1) 11												(3) 172

() 内は、死亡で内数

令和4年・令和5年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)

広島労働局 (令和5年7月末)

署別	全 産 業							建 設 業								
	令和4年			令和5年			増減数	令和4年			令和5年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 /全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	3	824	827	3	718	721	-106	2	67	69	1	43	44	-25	-36.2	6.1
呉	1	365	366	2	206	208	-158		21	21	1	17	18	-3	-14.3	8.7
福 山	2	589	591	1	454	455	-136	1	33	34		37	37	3	8.8	8.1
三 原	1	204	205	2	163	165	-40		13	13	1	6	7	-6	-46.2	4.2
尾 道	1	134	135	3	165	168	33		8	8		6	6	-2	-25.0	3.6
三 次		151	151		116	116	-35		7	7		13	13	6	85.7	11.2
広 島 北	2	334	336	4	310	314	-22		30	30		30	30			9.6
廿 日 市	2	292	294		219	219	-75	1	22	23		17	17	-6	-26.1	7.8
合 計	12	2,893	2,905	15	2,351	2,366	-539	4	201	205	3	169	172	-33	-16.1	7.3

令和5年 建設業死亡災害発生状況

広島労働局 (令和5年7月末)

No.	発生月	業 種	職 種	性別	年齢	経験	事故の型	起因物	災 害 発 生 状 況
1	4月	建設業	解体工	男	30代	10年	崩壊・倒壊	その他の 仮設物、 建築物	2段積みしていたコンクリートブロック(1辺85センチメートルの立方体)が崩れて、被災者の頭部に当たった。
2	6月	建設業	作業 主任者	男	20代	14年	墜落・転落	足場	足場の解体を行っていたところ、同足場から約22m下の地面に墜落した。
3	6月	建設業	作業 者・技 能者	男	40代	30年	飛来・落下	立木等	胸高直径約28cm、高さ25.5mの立木を伐採するため、受け口及び追い口を設けて伐採方向に倒れ始めたが、縦割れが発生し、水平状態となり高4.5mの位置から被災者に落下した。

令和5年度講習計画 (令和5年9月～11月末までの計画)

講 習 名		実施場所	受付分会	開催日		
				令和5年 9月	10月	11月
技 能 講 習	足場の組立て等作業主任者	福山市	福山分会	26～27		
		尾道市	尾道分会		11～12	
		三次市	三次分会	12～13		
	型枠支保工の組立て等作業主任者	広島市	県支部		25～26	
		呉市	呉分会			28～29
特 別 教 育 ・ 準 じ た 教 育	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	広島市	県支部	20～22		8～10
	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者	広島市	県支部			27～28
	足場の組立て等特別教育	広島市	県支部		16	
		呉市	呉分会	28		
		福山市	福山分会			14
	石綿取扱い作業従事者特別教育	福山市	福山分会		25	
	自由研削と石取替え等業務	福山市	福山分会	12		
	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	広島市	県支部	29		30
		三原市	三原分会	13		
		三次市	三次分会		17	
	振動工具取扱作業従事者	呉市	呉分会			8
		福山市	福山分会		19	
	丸のこ等取扱い作業従事者教育	福山市	福山分会			15
能 力 向 上 ・ 安 全 衛 生 教 育 等	現場管理者統括管理	福山市	福山分会			9
		三次市	三次分会	26		
	足場の組立て等作業主任者能力向上(定期)教育	広島市	県支部	8		2
		呉市	呉分会		19	
	施工管理者のための足場点検実務者研修	広島市	県支部	8		2
		呉市	呉分会		19	
	職長・安全衛生責任者教育	広島市	広島分会	20～21		14～15
		福山市	福山分会		12～13	
	職長・安全衛生責任者能力向上教育	広島市	県支部	26		
		福山市	福山分会		24	
	斜面の点検者に対する安全教育	呉市	呉分会			13
	安全衛生推進者能力向上教育(初任時)	福山市	福山分会	20		
	建設工事に従事する労働者のための教育「建設従事者教育」(6時間)		県支部	*要請により、随時実施		

※受付状況等の詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。

なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。

令和5年度登録講習計画 (令和5年11月～令和6年1月末までの計画)

建築物石綿含有建材調査者講習 (一般)	実施場所	受 付	11月	12月
	広島市	県支部	15～16	18～19

※「建築物石綿含有建材調査者講習」の申込みの受付は、講習日の2ヶ月前の当日からです。

詳細は建災防広島県支部のホームページにてご確認ください。

建災防広島県支部(082)228-8250

広島県支部各分会

広島分会(082)228-8252 三原分会(0848)63-9920 三次分会(0824)62-4391
 呉分会(0823)22-6886 尾道分会(0848)22-8918 廿日市分会(0829)31-0196
 福山分会(084)924-4320